

発行日: 平成28年10月1日

発行者:市原市更級5丁目1-51

市原市立中央図書館

TEL 0436 (23) 4946 http://www.library.ichihara.chiba.jp

'読書の秋' がやってきました。

今年の読書週間(10月27日から11月9日まで)の標語は**《いざ、読書。》**です。

普段、本を読みたくても「忙しくて、なかなか…」という方も、この期間だけは、静かに読書を愉しみませんか?

図書館では、季節に合わせて本を展示しています。本選びに迷ったら、参考にして下さい。

今すぐ、何か読みたいという方には、過去に人 気のあったこんな本はいかがでしょう。

極上の ミステリー

火車

宮部みゆき/著

・私が殺した少女

原 寮/著

胸キュン、恋愛小説

- ・サヨナライツカ 辻 仁成/著
- ・世界の中心で、愛をさけぶ

片山 恭一/著

・きいろいゾウ 西 加奈子/著

開館 25 周年 !!

11月27日で、中央図書館は開館から25周年を迎えます。

これからも、生活に役立つ様々な情報を発信していきます。よろしくお願いします。

いざ、読書。

◎2016年 読書週間 標語



ティーンス"コーナー

「児童書は、もう卒業!!」 そんな10代のみなさんの ためのティーンズコーナー が、1階中央通路沿いにあります。 「将来のこと」「勉強や部活のこと」 「友だち関係のこと」様々な場面に役 立つ本を選んでいます。覗いてみてね。



図書館iらんど2016

毎年恒例の〈図書館iらんど〉を 読書週間中に開催します。

家族で楽しめる映画会や、大人向けおはなし会など、現在準備の真っ最中です。ご期待ください。



鶴舞に32年間住み絵を描いた洋画家

ふるさと市原に輝く人物コーナー

ま つ だ しょうへい

vol.7

「松田正平展」開催!

大正2年(1913)、島根県鹿足郡青原村(現津和野町)に久保田金平、キクの第三子として生まれる。後に山口県厚狭郡宇部村(現宇部市)の松田家の養子となる。

昭和7年、東京美術学校(現在の東京藝術大学)西洋画科に入学。

昭和12年、東京美術学校を卒業し、後にフランスに留学。

昭和 22 年、初めて祝島 (山口県上関町) を訪れる。以後春から夏にかけて毎年のように訪れて、 «周防灘»シリーズや魚をモチーフにした作品を制作する。

昭和38年夏、千葉県市原市鶴舞に転居する。周防灘シリーズやバラの連作など今日一般に知られている松田正平の作品の多くが市原で生まれた。

昭和59年、日本芸術大賞受賞。

平成7年、宇部市に戻る。

平成14年、文化庁長官表彰を受ける。

平成 16 年、5月15日永眠。91 歳。



<鶴舞の住まい>

『芸術新潮』に「気まぐれ美術館」を連載していた洲之内徹の他、絵手紙作家の小池邦夫、映画監督の山田洋次、白洲正子、片岡鶴太郎とも親交があった。

■会場

1階 郷土・行政資料展示コーナー「ふるさと市原に輝く人物コーナー」

1階 中央通路 / 2階 展示ケース

■展示内容

図書:『松田正平 生誕 100年』『風の吹くまま』『松田正平きまぐれ帖』等

雑誌:「市民グラフいちはら」「南総郷土文化研究会誌」「房総及房総人」等

作品:短冊・絵葉書

■展示期間 平成 28 年 10 月 1 日 (土) ~ 12 月 27 日 (火) 開館時間中、閲覧自由 *2 階は、水・金曜日は午後 5 時まで



<鶴舞のアトリエ>

10月8日(土)市原市名誉市民

の称号を贈呈

市原湖畔美術館

秋季特別展覧会のご案内

住所:市原市不入75-1/電話:98-1525

■企画展

2016年10月1日(土)-2017年1月9日(月) 「ワンロード: 現代アボリジニ・アートの世界」

オーストラリアの先住民アボリジニの人々が、かつて暮らしていた土地の歴史をテーマに描いた色鮮やかな絵画群を紹介します。アートと人類学をつなぐダイナミックな展覧会を、どうぞご覧ください。

■常設展

○開催中 -10月16日(日)「深沢幸雄 新収蔵作品展Ⅱ」

同市在住の戦後日本を代表する銅版画家・深沢幸雄氏の作品を紹介します。

◇2016年10月22日(土)-12月18日(日) 「松田正平展」

市原市鶴舞にアトリエを構え、作品を描き続けた洋画家・松田正平氏の作品を紹介します。

ケンバムツカシキミヤスシ

『**犬馬難鬼魅 易** ~中央図書館秘蔵の松田正平コレクション~』

白洲正子の書斎がそのままに残る武相荘 (東京都町田市)。居間の黒ずんだ柱に、松田正平の手による短冊「犬馬難鬼魅易」が掲げられています。正子が、鶴舞にあった松田のアトリエから貰ってきたものです。「犬や馬のように身近なものほど描くのが難しく、魑魅魍魎のように実態の無いものは易しい」という意味です。抽象画が主流となっていった戦後の画壇の中で、あくまで具象主義を貫いてきた松田だからこその言葉でした。

松田正平は、大正二年に島根県に生まれました。九才で山口県宇部市の松田家の養子となり、東京美術学校(現東京藝術大学)へ進学します。この時に、終世の友となる市原出身の医学生藤原文夫(前藤原医院院長)と出会います。卒業後はフランスへ留学。コローの"真珠の女"などの模写による油彩研究に勤しみますが、昭和十四年、第二次世界大戦の勃発により、最後の引揚船で帰国します。戦後は、山口師範学校(現山口大学)や山口県光市の女学校美術教員を続けながら、川路柳虹が評議員を務める国画会に出品しました。そして、光市時代の「女生徒」(市原市所蔵)の入選を期に、上京して画業に専念するようになります。このころから NHK フランス語講座テキスト(ラジオ)のカット絵等で活躍しますが、自己表現の道は厳しくスランプに陥ります。そこで藤原文夫の招きに応じ、市原市鶴舞に農家の蔵を移築したアトリエを構え、創作活動を続けました。

画題には戦中から描き始めた「薔薇」、瀬戸内海祝島で描いた「周防灘」、パイプやメガネ、鍵などの身近なものまであります。また、東京オリンピックの頃には、「レスリング」(市原市所蔵)などがあって、鶴舞のアトリエで制作されました。

このように、松田正平の作品をみますと、生涯具象画家を貫いたことがわかります。

ところが、松田の作品の中には、抽象画を思わせる「アフリカの便り」(市原市所蔵)という作品もあります。黄色とピンクの千鳥模様をベースとした作品で、何を描いたものか、一見するだけではわかりません。しかし、この作品がアフリカの民族布に描かれた紋様であることを示す図録が

市原市立中央図書館にはあります。松田自身が持っていた図録です。他に、松田直筆サイン入り展覧会図録や、かつて松田正平後援会が発刊していた機関誌「周防灘」なども所蔵しています。

余談ですが、「たまの寝言」は、松田正平の随筆 「田つぼの寝言」(南総郷土文化研究会誌所収)から とった題名です。



「アフリカの便り」1993 年 油彩画 市原市所蔵

(記 たま)

遠山あき展

- 中央図書館にて "市原市特別市民栄誉賞"授与式と 受賞記念「遠山あき展」を開催します -

昭和19年に市原市田淵に居を移し、農業の傍ら自然、地域に根差した執筆・文化活動を続けてこられ、平成27年

10月28日に逝去された農民作家・遠山あきさんに、"市原市特別市民栄誉賞"が贈られることとなりました。

中央図書館で、授与式と受賞記念展を開催します。 受賞記念展では、今までに出版された著作物、エッセイ等を 掲載した『房総及房総人』・『シティライフ』や、あきさんの 愛用品等を展示します。

お誘いあわせの上、ご来場ください。

■授与式 10月22日(土) 2階 視聴覚ホール 午前10時~ 市原市特別市民栄營賞

■受賞記念「遠山あき」展 10月22日(土)-11月6日(日) 2階 集会室 開館時間中、閲覧自由 *水・金曜日は午後5時まで

きうちかつ

絵本であそぼう!ドラムライブ どどんがどん

作者と楽しむ『やさいのせなか』-9月17日(土)に開催されました!





絵本「やさいのせなか」や「やさいのおなか」でおなじみの、きうちかつ先生が中 央図書館にやってきました。

きうちかつ絵本トリオによる、ドラム演奏つきの"えほんの読み語り"を聞いたり、ドラムのリズムにのせて「やさいのせなか」のお絵かきをするワークショップなどを実施しました。

あっというまの1時間で、会場は、みんなの笑顔と楽しそうな声、言葉とリズム、お絵かきの色や形にあふれたライブとなりました。

ふるさと市原を知る本

『あ!見つけた!!いちはらの宝 50 選』

市原市民が選んだ市原市の50の魅力を紹介 写真でたどる50年のあゆみ

昭和42年10月1日、今の市原市が誕生しました。

この本は、市原市市制施行 50 周年の平成 25 年に、記念アルバムとして発行されました。

「小湊鐡道」「市原湖畔美術館」「農産物」「郷土料理」「民芸品」などなど、市原市の50年の歩みと、魅力がいっぱい詰まっています。 写真もふんだんに使い、市原市が紹介されています。 身近な郷土"いちはら"の魅力再発見のために、是非ご覧ください。



あ!見つけた!!

今後のイベント

*詳細は後日、ポスターや ちらしで御案内します。

■本と雑誌のリサイクルフェア

12月4日(日) に、開催します。

■ 子ども読書活動推進フォーラム 2016 「読書でつながれ! いちはらっ子」

12月7日(水) に、開催します。

原ゆたか氏をお迎えして、講演会「うちの子なんで ゾロリが好きなの?作者が読み解く人気のヒミツ」 を実施します。



平成28年5月に図書館のウェブサイトに、パソコン用サイトに 加え、スマートフォン用サイトを 開設しました。

画面の大きさや操作方法など、 スマートフォン特有の事情に配慮 し、より快適な環境でご利用いた だけるようになりました。

是非、ご利用ください。

《中央図書館利用案内》

- ★開館時間 午前9時30分~午後5時
- ※水・金曜日は第一・第二フロアのみ午後7時まで。ただし、祝日の場合は除く
- ※児童室・視聴覚コーナーは全日午後5時まで
- ★貸出冊数・貸出期間

図書・雑誌 10 冊まで

視聴覚資料2点までいずれも2週間

★休館日 毎週月曜日 毎月平日最終日(月末図書整理日) 特別整理期間(蔵書点検等) 年末年始(12月29日~1月3日) ★初めてカードを作るには 住所氏名の確認できるもの(運転免許

証等)をお持ちください。